2013 **11**

—市政だより—

平成25年11月号 No.769

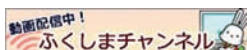
じょーもぴあ宮畑まつり

製造業がけん引する福島の復興

～"福島市発"食品等丸ごと放射能測定器の誕生～

※表紙写真説明は裏表紙

花もみもある福島市 実 味 美 見

市ではソーシャルメディアによる情報を配信中です。ぜひご利用ください！

福島市公式 facebook

※市ホームページ⇒総合トップ左下バナーをクリック

製造業がけん引する福島の復興

～〝福島市発〟食品等丸ごと放射能測定器の誕生～

福島の復興をけん引する、本市製造業の現在の取り組みや将来への展望を紹介します。

国際競争力を高めるために

本市の製造業は、製造業者が市内の全就業者のうち約16％を占め、製造品出荷額は6，019億円と東北の市町村別では第4位（平成23年経済センサス活動調査より）に位置し、まさに「活力のあるまちづくり」をけん引する重要な基幹産業となっています。

製造業のグローバル化が進む中、世界各国との国際競争に勝ち残るため、産学連携による付加価値の高い技術開発など、さまざまな取り組みを進め、日々、競争力の強化と新たな産業の創出を図っています。

連携を強化し、福島市の復興を促進

福島市内には高い技術力を有した企業が数多く立地しています。

これからは一社単独で企業活動が行える時代ではなく、連携を図りながら共に発展する事が重要です。そこで各企業の技術の集積や産学連携による製造業の産地形成による、新たなビジネスの創出を目指し、活力ある福島市の製造業を創造していくことが必要と思います。

県鉄工機械工業協同組合
理事長　渋谷　修一さん

産学連携

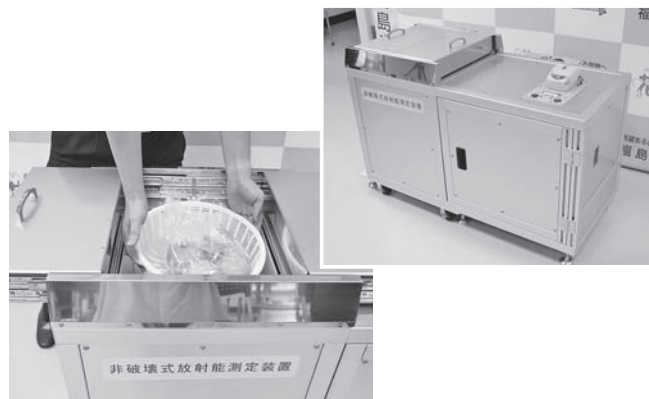
市内製造業者による、新たな放射能測定器を製品化

本市が東北大学に依頼し、4月から市内製造業者と連携して、食品を丸ごとそのまま切り刻まずに放射性物質を測定できる「非破壊式放射能測定装置」を製品化。10月から市放射線モニタリングセンターと各測定所に計10台を配置し（左下図参照）、食品中の放射性物質の測定を開始しました。

この測定器は、市の放射能対策アドバイザーを務める東北大学の石井慶造（けいぞう）教授が開発。食品を切り刻まずに測定できるため、測定後でも持ち帰って食べられることが特長です。700グラムから3キログラムまでの食品などに含まれる放射性物質を、5分以内に測定します。また、従来の東北大学の非破壊式測定器は、測定に専門技術が必要でしたが、今回開発した測定器は、誰でも測定できるように改良されました。

製品化に当たっては、「測定の容量を減らしてほしい」「切り刻まずに測定したい」など市民の皆さんから寄せられた意見を取り入れ東北大学と市内製造業者、それぞれが培ってきた技術を最大限生かすことでコンパクト化、軽量化に成功したものです。

今回の「非破壊式放射能測定装置」の開発によって新たに放射線計測産業が誕生したことは、本市にとって希望ある復興に向けた大きな一歩です。

■問／放射線モニタリングセンター ☎525－3210

▲食品を丸ごと測定できる「非破壊式放射能測定装置」

市内製造業者と連携し、福島市の復興を世界へ発信

市放射能対策アドバイザー 石井 慶造さん

放射性物質の検出のために、食品を切り刻む必要がないので、その日の食卓に並べられ、多くの食品を測定できる機会を市民の皆さんへ提供したい。そんな思いから開発を進めました。市内企業と連携して製品化することは、放射線計測関連産業の技術力の向上と、育成につながります。福島市で作られた測定器で市民自ら安全安心を確認できれば、福島市の風評被害を払拭（ふっしょく）できるのではないかと思います。

将来的には、福島市の先進的取り組みを世界へ発信し、さまざまな分野への参入を可能とする、産業振興につながっていけばと思います。

食品等丸ごと放射能測定器設置場所

設置場所	予約電話番号
放射線モニタリングセンター	080－5737－1507
蓬萊支所・学習センター分館	080－5737－1489
清水学習センター	080－5737－1491
東部支所・もちずり学習センター	080－5737－1493
北信支所・学習センター	080－5737－1495
飯坂支所・学習センター	080－5737－1502
松川支所	080－5737－1503
信夫支所・学習センター	080－5737－1505
吾妻支所・学習センター	080－5737－1506
飯野支所	080－5737－1508

医療福祉機器分野へ参入を目指す

少子高齢化が進む中、今後の成長が見込まれる医療福祉機器関連産業の振興は、復興を推進する上でも重要です。

平成28年度には、県立医科大学に復興に向けた医療の拠点となる「ふくしま国際医療科学センター」が本格稼働する予定です。

本市では、同センターや医療現場と製造業との連携による、製品開発などを進める医産連携事業を推進し、製造業の医療福祉機器分野への進出を支援しています。

▲医療現場の設備や機器類を見学

▲テーマを設定し研究会を開催

医療福祉機器はハイテク産業のイメージがありますが、基本的な技術の集合体によって構成されます。市内の企業が有する既存の技術の活用が可能で、これまで医療福祉機器に関わっていない製造業の参入も十分可能です。

6月には「福島市医産連携研究会」が設立され、現在市内の64企業が参加しています。同研究会では、セミナー開催や先進事例の研究などを行うことにより、新たな産業の創出に向けた取り組みを進めています。

■問／産業交流プラザ ☎525－4022

好調な企業の立地

本市は、工業団地用地取得費の最大50％助成など全国トップクラスの助成を行う企業立地促進条例を定め、立地の促進を図っています。さらに、国や県による企業立地助成制度やふくしま産業復興投資促進特区による税制優遇制度により、平成24年度以降、20件以上の企業が新・増設を行い２５０人以上の新規雇用が見込まれています。

また、東北中央自動車道の整備など交通アクセスがますます改善され、企業が立地しやすい環境が整うことから、企業誘致の推進によるさらなる雇用の創出に取り組みます。

■問／企業立地課 ☎525－3723

▲東京都で開催された企業立地セミナー

福島市の未来を拓く製造業

▲企業間の交流の場を創出するふくしまものづくり企業交流会

本市では、産学連携や企業誘致を積極的に進めることで、雇用創出と福島の次世代を担うものづくり人材の育成を目指しています。

また、毎年開催している「産学連携セミナー」や「ふくしまものづくり企業交流会」などを通して、大学・研究機関と企業による出会いの場を創出、連携促進を促し、市内企業の連携強化・活性化を支援しています。

今後も力強い復興へ向け「活力のあるまちづくり」を進めます。

緊急時、迅速な情報を届けます

臨時災害ラジオ放送

震災発生直後は、臨時災害ラジオ放送として、ＦＭポコ（76.2MHz）から避難所やライフラインなどに関する緊急情報をお知らせしました。今後も、災害時にはＦＭポコ（76.2MHz）でお伝えします。　●問／危機管理課☎525－3793

第2回

福島市派遣団手記
私が見たベラルーシ・ウクライナの取り組み

7月、生産農家や消費者団体などで結成された市民派遣団が、チェルノブイリ原発事故で放射能汚染の被害を受けたベラルーシ共和国とウクライナの両国を訪問。食の安全を確保するため、生産から消費までの放射線対策を学びました。参加した市民の皆さんの「食と農業」をテーマにした手記を3回にわたって連載します。

■問／市民活動支援課　☎525−3739

農産物の放射性物質対策

羽田美子(よしこ)さん
市少年会育成会連絡協議会会長

ベラルーシとウクライナがチェルノブイリ原発事故による被害を受けてから27年が経過しました。国による放射性物質の検査体制と食の安全対策に人々は自信を持っています。

生産現場の農場を訪問して、農産物の生産段階の放射性物質対策と、食の安全の確保のため、どのように取り組んでいるのかを聞きました。

「国の検査機関で研究され、セシウムを吸着する物質として『フェロシン』という物質を土壌にまき、土壌を改良し、飼料にも混ぜました。その結果、放射能は国の基準を下回り、市場へ順調に出荷することができるようになりました」とのことです。

今回の視察で感じたことは、正しい放射能の知識を持ち、食品の検査体制を信じて、自分自身で判断することが大切だと思います。不安ばかりが独り歩きをしているようではいけないと感じました。

▲ベラルーシでは市場に放射性物質の検査体制が整っています

シリーズ

「ふるさと除染実施計画」を読む!

第9回(最終回)

県内の自治体に先駆けて住宅の面的除染を開始し、併せて公共施設や地域のホットスポット除染などを独自に進めています。除染の取り組みを市民の皆さんへ広く伝えるため、「ふるさと除染実施計画」の内容を連載し、お知らせします。

●問／除染企画課　☎535−1136

今回のテーマ「除染で生じた土壌はどうするの?」(その3)

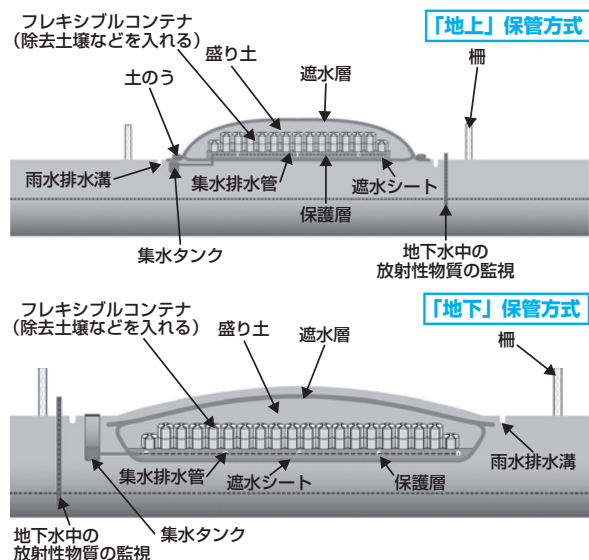
除染作業による除去土壌などは、国が設置する中間貯蔵施設への運搬が可能となるまでの間、除染した場所の敷地内へ現場保管をお願いするか、市が設置する「仮置き場」へ保管することになります。

仮置き場は、地域除染等対策委員会をはじめとした地区の皆さんとの協議により、候補地を選定し、市が設置し管理します。

設置後は定期的に敷地境界での空間線量率を測定するとともに、定期的に地下水を採取して放射性物質の有無と濃度を測定します。

仮置き場に搬入した除去土壌などは、国の中間貯蔵施設への運搬が可能となり次第、市が責任を持って搬出します。

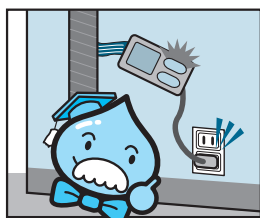
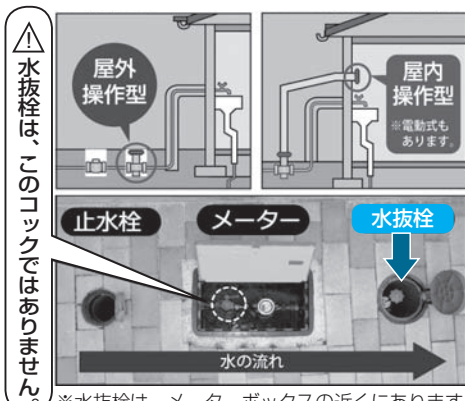
※今月号で「ふるさと除染実施計画」を読む!は終了します。

仮置き場の標準的構造
(環境省「除染関係ガイドライン」より抜粋)

「ふるさと除染実施計画」について、詳しくは除染企画課へお問い合わせいただくか、市ホームページ(総合トップ→「大切なお知らせ」内)をご覧ください。

ふくしまのすいどう

～水道管の凍結に備えましょう～

水道管は、寒さが苦手です。水道管が凍ってしまうと水が出なくなったり、破損して水漏れが発生することがあります。
本格的に冬が到来する前に、屋外などのむき出しになっている水道管を保温材などで保護したり、凍結防止ヒーターがある場合は、電源を入れるなど、冬に向けた準備を始めましょう（左図参照）。

～冬の到来前にできること～

▲凍結防止ヒーター　▲保温材などで保護

また、凍結を防ぐ効果的な方法は、水抜栓（不凍栓）を操作して、住宅内の水道管から水を抜くことです。
水抜栓は、主に屋外の水道メーター付近にあります。凍結しやすい夜間や長期の旅行などで家を空ける際にすぐ操作できるように、雪が降る前に水抜栓の場所を確認しておきましょう（右図参照）。

■問／水道局給水課　☎535－1126

～水抜栓（不凍栓）の場所～

⚠水抜栓は、このコックではありません。

※水抜栓は、メーターボックスの近くにあります。

水道メーターの検針にご協力ください！

水道料金（下水道を利用している方は下水道使用料を含む）は、2カ月に一度、委託検針員がお客さま宅を訪問し、水道メーターの検針をすることで決定します。
また検針により、漏水や使用水量の異常を発見できる場合もありますので、左図の3点にご理解とご協力をお願いします。

①

▲常にメーターボックスのフタの開閉ができるように周りの砂利や雪などを取り除いてください。

②

▲メーターボックスの上に物を置かないでください。

③

▲メーターボックスの周りで、ペットを放し飼いにしないでください。

皆さんのご協力をお願いします!!

水道局キャラクター
ピッちゃん

■問／水道料金お客さまセンター　☎526－0735

今月号折り込みの「ふくしまのすいどう特集号」もぜひご覧ください。

■問／水道局企画課　☎535－1120

市内の水道水は、「安全・安心」です！

市内水道水の放射性物質は「ＮＤ（検出限界値未満）」です。安心してお飲みいただけます。なお、検出限界値は１ベクレル／kg未満です。　■問／水道局企画課　☎535－1120

●水道局ホームページ：市ホームページ「総合トップ」内、右下「水道局」バナー 水道局 より
●水道局のイベントなどをラジオでお知らせする「ふくしま水道物語（FMポコ 76.2MHz）」は毎週水曜日（午前7時20～28分、午後0時48～56分）放送中

お知らせ
ワイド

毎年11月は「ねんきん月間」
身近な年金について理解を深めましょう

毎年11月は「ねんきん月間」です。年金相談の充実など、さまざまな取り組みを行っています。将来年金が受給できなかったり、受給できても少額となってしまうことがないように、年金制度をよく理解し、保険料をきちんと納めて安心できる老後に備えましょう。

年金にこれから加入する方・加入している方

◆どんな人が加入するの？

日本に住所がある20歳以上60歳未満の全ての方が、次の３種類のいずれかの年金に必ず加入します。

区分	対象	納め方
第１号被保険者	自営業・学生・無職の方など	自分で納めます。
第２号被保険者	会社員・公務員の方	給与から天引きされます。
第３号被保険者	第２号被保険者の方に扶養されている配偶者の方	各年金制度で負担します。

◆第１号被保険者の保険料は？

平成25年度は、月額　15,040円

付加年金がオトクです！

定額保険料に400円上乗せして納付すると、「(200円×納付月数)」が受給する年金額(年額)に加算されます。

割引きがあります！

１カ月分を翌月末までに納めることが基本ですが、一括前払い(前納)すると保険料が割引になります。その他にも早割制度などがありますので、詳しくはお問い合わせください。

また、納めた国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象になります。

◆納付することが難しいときは？

一定の要件を満たし、申請すれば保険料が免除および猶予されます。免除などには、次の種類があります。

- ○**一般の方**→全額免除・４分の３免除・半額免除・４分の１免除
  (本人・配偶者・世帯主の所得で審査)
- ○**30歳未満の方**→若年者納付猶予
  (本人と配偶者の所得で審査)
- ○**学生の方**→学生納付特例
  (本人の所得で審査)

◆保険料の納め忘れのある方は？

平成27年９月30日までに限り、過去10年の未納分を納めることができます(後納制度)。

年金を受給している方・これから請求する方

◆国民年金の年金額はいくらになるの？

３つの基礎年金が、あなたをサポートします。

(年金額は平成25年10月現在)

・65歳になったとき
老齢基礎年金　　778,500円(年額)
(保険料を40年納付した場合)

・国民年金加入中または20歳前の病気やけがで障害が残ったとき
障害基礎年金　１級　973,100円(年額)
２級　778,500円(年額)

・子を残して亡くなったとき
遺族基礎年金　　1,002,500円(年額)
(子が１人いる妻が受給する場合)
※国民年金加入中または老齢基礎年金の受給資格期間を満たした方が亡くなられたとき、子のある妻または子が受給できます。

それぞれの年金を受給するには、他にも条件があります。詳しくは、お問い合わせください。

年金の相談はどこに？

①年金加入期間や年金給付について

詳しく知りたい方は

・東北福島年金事務所
(北五老内町３－30)
☎024－535－0141(代表・音声案内)

・街角の年金相談センター福島
(北五老内町７－５　i・s・M37　２階)
☎024－531－3838
(電話のみの相談は行っていません)

※相談時間の延長や休日相談を実施することがあります。詳しくは、お問い合わせください。

②電話による年金相談は

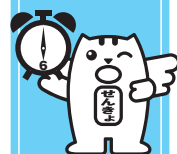
「ねんきんダイヤル」へ
☎0570－05－1165(市内通話料で通話できます)
IP電話・PHSからは、☎03－6700－1165

③年金記録照会は

「ねんきん定期便専用ダイヤル」へ
☎0570－058－555(市内通話料で通話できます)
IP電話・PHSからは、☎03－6700－1144

■問／国保年金課　☎525－3738
東北福島年金事務所
☎535－0141(音声案内)

11月17日(日)

福島市長選挙 投票日
～投票時間は「午後6時」まで～

11月17日(日)は、福島市長選挙の投票日です。投票日に、仕事やレジャーなどのため投票所へ行けない方は、期日前投票をご利用ください。

■問／市選挙管理委員会事務局 ☎525－3777

投票時間

午前7時～午後6時

投票できる方

平成5年11月18日までに生まれた方で、8月9日以前から本市の住民基本台帳に引き続き登録されている方(選挙権を停止されている方を除く)。

※10月25日以降に市内で転居した方は、前住所地の投票所で投票することになります。

期日前投票のお知らせ

■期　間／11月11日(月)～16日(土)

■ところ・時間／

▽市役所2階…午前8時30分～午後8時

▽コラッセふくしま2階…午前9時～午後8時

▽清水・北信・飯坂・松川・信夫・吾妻の各支所…午前8時30分～午後6時

市外に避難されている方へ

全国避難者情報システムからの情報を基に不在者投票の案内や選挙公報を郵送しますので、ご確認ください。

●選挙公報を11月13日(水)の福島民報・福島民友・朝日・毎日・読売・日経・産経・河北の各新聞の朝刊に折り込んでお届けします(予定)。

また、各支所・学習センターなどの市の施設や、各金融機関などの窓口にも設置します。郵送希望の方は、お問い合わせください。

●市ホームページとふくしまウェブ携帯版で、投票・開票の速報をお伝えします(アクセス方法は下記参照)。

※投票速報は2時間ごと、開票速報は30分ごとに更新します。

ペイジー 口座振替受け付けサービスを開始
～キャッシュカードのみで簡単手続き～

ペイジー口座振替受け付けサービスは、キャッシュカードのみで簡単に手続きできるサービスです。従来の書面での手続きは不要です。

税などの納付は、便利な口座振替をご利用ください。

■申し込み場所／国保年金課

■対象となる税など／国民健康保険税・後期高齢者医療保険料

■持参するもの／

❶対象金融機関のキャッシュカード(暗証番号の入力が必要です)

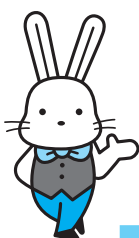
❷本人確認ができる公的な書類(運転免許証・国民健康保険証など)

■対象金融機関／東邦銀行・常陽銀行・秋田銀行・荘内銀行・福島信用金庫・東北労働金庫・ゆうちょ銀行

※詳しくは、国保年金課までお問い合わせください。

■問／国保年金課 ☎525－3736・3735

ペイジーとは？…
各種収納機関と金融機関をネットワークで結び、利用者・収納機関・金融機関が相互に決済データを伝達することで支払い手続きの簡素化を実現したサービス。(ペイ・イージーの略)

《手続きの流れ》

キャッシュカードがあれば口座振り替えの手続きが簡単にできるサービスです。
(はんこ・通帳・納税通知書不要)

キャッシュカード

口座振替申し込み

利用者

収納機関(市)

口座振替登録依頼

金融機関

口座振替受け付け

口座振替受付情報の通知

福島駅西口広場の再整備を行います

現在のJR福島駅西口駅前広場の混雑解消のため、広場のレイアウトを変更する工事を進めています。工事期間中は、ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■問／交通政策課 ☎525−3762

■**工事期間**／平成27年3月下旬まで（2カ年）

○平成25年度：北側「公共交通エリア」を整備（準備工：～11月上旬 本工事：11月上旬～平成26年3月下旬）

○平成26年度：南側「一般エリア」を整備

■**再整備後のレイアウト**／

北側…「公共交通エリア」バス・タクシープールの公共交通を集約

南側…「一般エリア」一般駐車場・自転車駐車場を集約

■**再整備の内容と効果**／

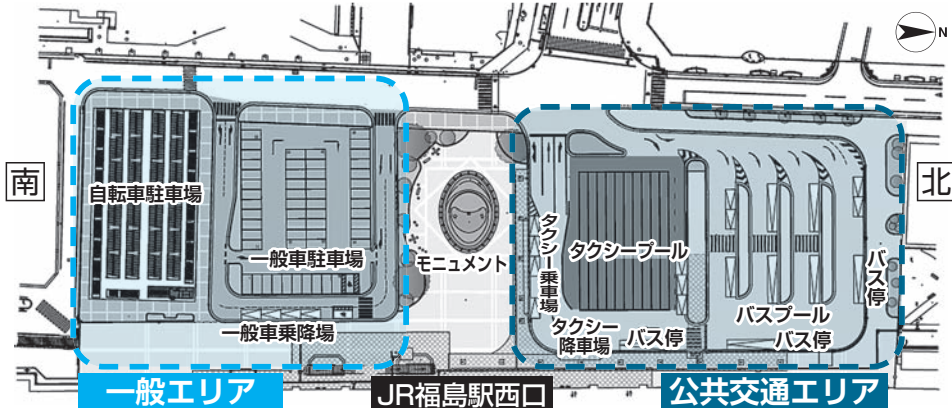
❶エリア分けにより、バス・タクシーと一般車の混在を解消して、スムーズな通行を確保。

❷自転車利用者の利用環境向上のため、広場内に自転車駐車場を設置。

●工事期間中の注意とお願い●

・一般駐車場が使用できません。現在のバスプール内に設置する仮設駐車場（35台）をご利用ください。

・工事は安全対策に万全を期して行います。案内板や誘導員を配置しますので、誘導に従って通行してください。

新しい福島駅西口広場のイメージ（基本レイアウト）

私たちの暮らしを見つめ直してみませんか

市民のくらし展・環境フェスタ

私たちの普段の暮らしを見つめ直し、地球の環境を一緒に考えるイベントを開催します。ぜひご来場ください。

11月9・10日アオウゼで合同開催

午前10時～午後4時

※スタンプラリーも開催（粗品進呈）。

第21回福島市民のくらし展 ～守ろうくらし作ろう安心～ 無料

■**内容**／各種団体の展示、多重債務相談コーナー（9日のみ）など。

●講演会

11月9日㈯午後1時30分～3時

「TPPによって食と医療の安全性はどう変わるか」

講師は、東京医科歯科大学非常勤講師の宇山恵子さん。

11月10日㈰午後1時30分～3時

「笑いで心に栄養を」

講師は、腹話術師のしろたにまもるさん。

●消費者ベラルーシ視察報告会

11月9日㈯午前11時～

11月10日㈰午前10時30分～

■**問／市消費生活センター ☎525−3774**

第1回ふくしま環境フェスタ ～考えよう地球温暖化と再生可能エネルギー～

■**内容**／企業・団体の展示、エコろうそく・紙すき・リサイクル工作などの体験コーナー、再生家具・再生自転車の展示即売など。

●講演会

各講演会 共通 定員200人 無料

11月9日㈯午前10時30分～正午

「お天気～私たちの暮らしから～（異常気象と地球温暖化）」

講師は、気象予報士の半井小絵さん。

11月10日㈰午前10時30分～正午

「日産の電気自動車がつくる自動車の未来」

講師は、日産自動車㈱電気自動車開発技術者。

※日産ニューモビリティコンセプトカーの展示あり。

※当日参加可。午前9時30分からアオウゼ多目的ホール前で入場整理券を配布。

■**問／環境課☎525−3742**

STOP 温暖化！

催し

11月　市青少年健全育成推進大会　無料

11月12日(火)午後1時～3時30分。福島テルサ。青少年健全育成功労者などの表彰、少年の主張、記念講演。講師は会津藩校日新館館長　宗像精さん。

問／生活課☎535－1137

11月　第6回市民文化祭～学習成果をみて、きいて、体感してください～

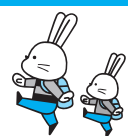
市内の16学習センターの文化祭を一堂に会し市民文化祭を開催します。見て、聞いて、体感してみませんか。

◉作品展示の部　**11月29日～12月1日**午前10時～午後4時（12月1日(日)は午後3時まで）。アオウゼ。交流体験コーナーなど。

◉音楽・芸能発表の部　**12月1日(日)**午前10時～午後1時30分。こむこむ1階。

※オープニングセレモニーは午前9時45分～。

問／生涯学習課☎525－3783または最寄りの学習センター

施設だより

古関裕而記念館　☎531－3012

午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）
11月の休館日／7日(木)

全行事　共通　参加費　無料

古関裕而記念館開館25周年記念コンサート

◉素顔の古関裕而～歌とトークでたどる古関裕而の音楽～　**11月16日(土)**午後2時～3時30分（開場は午後1時30分）。出演は喜多三さん（九代目三郎次こと古関正裕さん）（シンセサイザー）、SUZUさん（ボーカル）、SANAさん（ピアノ）。定員70人（先着順）。申し込みは11月2日(土)午前9時から電話で。

ヘルシーランド福島　☎536－5600

11月の休館日／5～14日（施設点検および修繕のため）

◉癒しのフラワーアレンジメント講座（全3回）　**12月6・13・20日**午前10時～正午。対象は18歳以上。定員は各回15人（先着順）。※各回入替制。受講料は千円（大浴場休憩室入場料込み）。申し込みは11月2日(土)午前9時から来館で（複数の申し込み可）。※電話での申し込みはできません。

共催／（一社）市中央卸売市場協会

市民ギャラリー　☎524－2330

午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）
主催者の都合により時間などは変更になる場合あり

展覧会名	期間	種別
第60回チャーチル会福島秋の例会展	11月13～18日	絵画
第22回福島絵の会展	11月20～25日	絵画 彫刻 写真

市民会館　☎535－0111

午前9時～午後9時
受付時間／午前8時30分～午後6時
施設点検日は午後5時まで
11月の休館日／7日(木)

次の日は施設点検日のため終日部屋の利用ができません。第一ホールに設置の子どもの屋内遊び場さんどパークも休みとなります。11月7日、12月28日、平成26年1月4日、2月20日、3月28日、4月4日、5月9・14日

※公共交通機関をご利用ください。

福島テルサ　☎521－1500

午前9時～午後10時
11月の休館日／11日(月)

◉県北高等学校演劇連盟コンクール
11月3日(祝)午前9時30分～
11月4日(月)午前10時～
入場料200円（2日間入場可）。

小鳥の森　☎531－8411

11月の休館日／5・11・18・25日、12月2・9日

※環境放射線量のお問い合わせは電話または小鳥の森ホームページで（市ホームページ「総合トップ」→「施設案内」→施設一覧「文化・レジャー」内）。

◉自然ウオッチング～冬芽の観察～　無料　**12月1日(日)**午前11時～正午。ネイチャーセンター集合。対象は一般。申し込みは電話で。

◉里山文化体験～リースづくり～　**12月8日(日)**午前10時～正午。ネイチャーセンター集合。対象は一般。申し込みは電話で。参加費千円。

旧堀切邸　☎542－8188

午前9時～午後9時

書道なんでも無料相談所　**11月12・13・26・27日**❶午前10時～正午❷午後1～3時。対象は18歳以上の方。講師は宮城教育大学名誉教授・書家の加藤豊仭さん。書道用具一式持参。

こむこむ　☎524－3131

午前9時30分～午後7時
11月の休館日／5・12・19・26日

■イベントのご案内

◉秋のこむこむまつり　無料　**11月3日(祝)**午前9時30分～午後5時。トランポリンショーやワークショップ、プラネタリウム無料投影など、楽しいことがいっぱい！

中学生以下には、こむこむオリジナル缶バッジをプレゼント（先着100人）。

◉中田大輔トランポリンショーと体験教室

❶・❷共通　**11月3日(祝)**。1階にぎわい広場。世界大会やオリンピックで活躍したプロ・トランポリンプレイヤーの中田大輔さんによるショーと体験教室。世界が認めた迫力あるパフォーマンスをお楽しみください。※当日午前9時30分からにぎわい広場で整理券を配布。

❶トランポリンショー　午前10時30分～11時。定員200人。

❷体験教室　午前11時5分～午後0時5

コラッセふくしま 全館臨時休館　休館日／11月23日㈷　館内設備メンテナンスのため終日休館します。
問／産業交流プラザ☎525－4022

▲絵本の読み聞かせの様子

図書館コーナー　11月

※📖のマークは絵本の読み聞かせ

施設	行事	日付	時間	対象
市立図書館 ☎531－6551 午前10時～午後6時 ※日曜日は午後5時まで 11月の休館日／毎週火曜日、4・23・30日	📖どようびのおはなし会	2・9・16日	❶午後2時30分	4歳以上
			❷午後3時	小学生
	ファミリー映画会「まえがみ太郎」(69分)アニメ映画	10日	午後2時	幼児～一般
全行事 共通 無料	📖おひざにだっこのおはなし会	21日	午前10時30分	3歳以下と保護者

学習センター図書室の特別行事

施設	行事	日付	時間	対象
蓬莱学習センター図書室 ☎549－1821	蓬莱名画シアター「メッセージ・イン・ア・ボトル」(吹き替131分)	24日	午後2時	中学生～一般
清水学習センター図書室 ☎557－7400	📖冬のおはなしポケットスペシャル	12月7日	午後2時	4歳～小学生

分。対象は5歳～中学生。定員40人。
※希望者はズボンと靴下を着用しお越しください。

■こむこむミニコンサート 無料
各回 共通 1階にぎわい広場
❶11月16日㈯午後1時30分～2時20分　北信中学校合唱部
❷11月17日㈰午後1時30分～2時30分　岡山小学校合唱部

■子どもライブラリー ☎526－4200
全行事 共通 参加費 無料
◉おはなしジャングルスペシャル
11月3日㈷　午後2時20分　小学生
◉おはなしぼっくす
11月4・16日　午後2時20分　3歳～小学生
◉おひざにだっこのおはなし会
11月7・17日　午前11時　3歳児以下と保護者
◉スクラップブッキング講座
11月10日㈰　午前10時～正午　小学生～一般　定員20人　申し込みは電話で（先着順）。
◉おはなしピクニック
11月10日㈰　午後2時20分　4歳～小学校就学前の児童
◉おはなしあそぼっくす
11月23日㈷　午後2時20分　4歳～小学生
◉おはなしジャングル
12月1日㈰　午後2時20分　小学生

■プラネタリウム番組案内
（各回約45分。定員120人）
料金（団体）／一般：300円（240円）、高校・大学生：200円（160円）、中学生以下：無料
※1階で観覧券をお求めの上、5分前にはご入場ください
※20・21日は機器点検のため投影休止。

●プラネタリウム番組表●

月～金曜日	午前9時50分 午前11時5分	午後1時30分	午後3時	※11月15日のみ午後7時
	団体利用（あらかじめ予約が必要です）	ドラえもん宇宙ふしぎ大探検2	銀河鉄道の夜	お仕事あとのプラネタリウム
土・日曜、祝日	午前9時50分	午前11時5分 午後3時	午後1時30分	午後4時30分 ※16日㈯は「マタニティプラネタリウム」に変更
	銀河鉄道の夜	ドラえもん宇宙ふしぎ大探検2	ももりんとほしぞらであそぼう！～秋～	もっと！星空のせかい

☆お仕事あとのプラネタリウム「星とアロマのひととき～願いを込めて～」
11月15日㈮午後7時～7時45分。素敵なアロマの香りと満天の星空をお楽しみください。
※未就学児は観覧不可。
※妊娠中の方、医師にアロマテラピーを禁止されている方は気分が悪くなる可能性がありますので、入場はご遠慮ください。

MAXふくしま4階 A・O・Z（アオウゼ） ☎533－2344
午前9時～午後9時
受付時間／午前9時～午後7時

意外と知らない暦（こよみ）のおもしろ話 無料
11月6日㈬午後1時30分～3時。講師は運命鑑定士の横山清秀斉（せいしゅうさい）さん。吉日や厄日など、暦の基本からおもしろ雑学まで解説します。定員30人。申し込みは11月5日㈫までに電話か来館で。

聞いてみよう!!土湯温泉のバイナリー発電ってどんなもの？ 無料
11月21日㈭午後2～4時。土湯温泉で地熱を利用したバイナリー発電の計画があります。日本国内では新しい発電事業ですが、どんな計画なのかをお聞きします。定員30人。申し込みは11月20日㈬までに電話か来館で。

アオウゼミュージアム～おもしろ体験大集合～
11月24日㈰午前9時～午後4時。1日限りのアオウゼミュージアム開館！アオウゼ3周年記念イベントとして、さまざまな施設のワークショップや展示が大集合します。おもしろ体験できるイベントが盛りだくさん！体験は参加費あり。
※定員は各ブースにより異なります。

民家園 ☎593－5249
午前9時30分～午後4時

■年中行事
◉わら細工 無料
12月1日㈰午前10時～午後3時。展示館内。しめ縄（輪じめ）づくり。

御倉邸 ☎522－2390
午前10時～午後6時
休館日／火曜日

◉秋の「茶会」 無料
11月2日㈯午前10時～午後3時。
11月3日㈷午前10時～午後3時。
市茶道連絡協議会の方々によるお茶の振る舞い。
◉秋の収穫祭とふくしまのかいわい横町
11月17日㈰午前11時～午後4時。地元の野菜、果物、旬の魚の販売、フリーマーケットなど。

お知らせ

講座

11月 助成金講座 ～選考委員は何を見る?申請のコツ～ 無料

11月8日(金)午後1時30分～4時。市民活動サポートセンター。講師は（公財）助成財団センター専務理事の田中皓(たなかひろし)さん。数々の助成金の公募企画や選考に関わる講師を迎え、申請のコツやポイントを実践的に講義。採択団体の事例紹介やワークショップを行います。定員30人（先着順）。申し込みは市民活動サポートセンター、各支所・学習センターに備え付けの申し込み書に必要事項を明記しファクスか電話で。申込・問／市民活動サポートセンター☎526－4533 FAX526－4560

11月 救命講習（AED取り扱い講習含む） 無料

◆❶～❸共通午前9時～正午。定員各10人程度。
申込・問／各消防署
❶**11月10日(日)**福島消防署（天神町☎534－9105）
❷**11月17日(日)**飯坂消防署（飯坂町☎542－2986）
❸**11月24日(日)**福島南消防署（松川町浅川☎547－3119）

国・県などからのお知らせ

暮らし 10月1日付で委嘱 人権擁護委員の紹介

いじめやDV、嫌がらせなどの困りごとをご相談ください。
小熊敬子(こぐまけいこ)（信夫）　蒲原洋子(かんばらひろこ)（東部）　吉川哲也(よしかわてつや)（吾妻）　佐久間幸子(さくまさちこ)（吾妻）
問／福島地方法務局人権擁護課☎534－1994

暮らし 個人事業税の納付を忘れずに

税額が1万円を超える個人事業税の課税対象の方には、県北地方振興局から11月中旬に第2期分の納税通知書が送付されます。期限内の納付をお願いします。
　納付は口座振替が便利です。
問／県北地方振興局☎523－4698
※口座振替の申し込みは☎523－3594

暮らし 国道13号東栗子・西栗子トンネルの天井板撤去工事を実施しています

10月15日～12月20日（予定）。中央自動車道笹子トンネル内での天井板の落下事故を受け、国道13号東栗子・西栗子トンネルの天井板撤去工事を実施しています。24時間片側交互通行の規制を行っていますので、迂回のご協力をお願いします。
　詳しくは、お問い合わせいただくか、福島河川国道事務所のホームページをご覧ください。
問／福島河川国道事務所☎546－4331 URL http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/

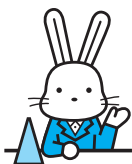
募集 陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

　平成26年4月入校、第60期陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集します。
応募資格／中卒（見込み含む）の15歳以上17歳未満の男子
受付期間／
推薦：11月1日～12月6日
一般：11月1日～平成26年1月10日
申込・問／自衛隊福島募集案内所☎545－7995

募集 都市計画の公聴会を開催

●公聴会
11月25日(月)午後6時30分～。市民会館2階。県北都市計画区域マスタープランの変更と、県北都市計画区域内の市街化区域および市街化調整区域の変更ならびに用途地域の変更に関する公聴会を開催します。
●公聴会に係る都市計画案の縦覧
11月1～15日午前8時30分～午後5時（4日、土・日曜日を除く）。県北建設事務所企画調査課内・県都市計画課内・市都市計画課内
●公述の申し出
　計画案にご意見のある方は、公述人（公聴会に出席して意見を述べる人）として、11月15日(金)までに、縦覧場所に備え付けの申出用紙に住所・氏名・意見を述べようとする理由・意見の要旨を明記の上、公述の申し出を行ってください。
※公述人の資格は、県北都市計画区域内の住民に限ります。
問／県北建設事務所企画調査課☎522－2115　市都市計画課☎525－3761

サンスカイつちゆ臨時休館

休館日／**11月26日**（施設点検）　問／サンスカイつちゆ☎595－2612

11月 実践広報術 ～フェイスブックを利用しよう～ 無料

11月23日㈷午後1時30分～3時30分。市民活動サポートセンター。講師は㈱ぶらっとweb（ウェブ）の盛藤隆伸（もりとうたかのぶ）さん。フェイスブックの基本的な操作方法やSNSを利用した広報の特徴、効果的な利活用の仕方を学びます。定員30人（先着順）。申し込みは市民活動サポートセンター、各支所・学習センターに備え付けの申し込み書に必要事項を明記しファクスか電話で。申込・問／市民活動サポートセンター☎526－4533 FAX526－4560

11月 リサイクル講座 コサージュ教室

11月27日㈬午前10時～11時30分。リサイクルプラザ。古布やハギレなどを利用して、コサージュを作ります。対象は市内在住の方。定員10人（先着順）。参加費900円（材料費および保険代）。申し込みは11月6日㈬から参加費持参の上、来館で。受付時間午前9時～午後4時30分。申込・問／リサイクルプラザ（あらかわクリーンセンター内）☎539－9253

11月 市民大学講座「日本語学」

11月27日、12月11日、1月15・29日、2月12日（全5回）午後2時～3時30分。中央学習センター。定員50人。日本語の基本的特徴や福島県方言の現状、最近の日本語の現象などを学びます。申し込みは11月1日㈮から中央学習センターへ来館か電話で（電話での申し込みは11月2日㈯～）。申込・問／中央学習センター☎534－6631

11月 男女共生講座「復興庁男女共同参画班の取り組み」

11月30日㈯午後1時30分～3時。市男女共同参画センター4階。講師は復興庁男女共同参画班上席政策調査官の薄井（うすい）篤子（あつこ）さん。定員50人（先着順）。託児あり（2歳以上就学前まで。※要予約）。申し込みは、住所・氏名・性別・年齢・電話番号を明記しファクスか電話、市ホームページ（総合トップ→「募集」内）メールフォームで。申込・問／男女共同参画センター☎525－3784 FAX522－1528

12月 税務会計講座 ～基礎から学ぼう！初心者でもわかる税務・会計術～ 無料

12月7日㈯午後1～4時。市民活動サポートセンター。講師は安部総合会計事務所代表取締役で税理士の安部修太郎（あべしゅうたろう）さん。団体の活動を円滑に進めるために必要な税務・会計についての基本や近年の新しい税務の動きを紹介（先着順）。定員30人。申し込みは市民活動サポートセンター、各支所・学習センターに備え付けの申し込み書に必要事項を明記しファクスか電話で。申込・問／市民活動サポートセンター☎526－4533 FAX526－4560

12月 ふれあい歴史館 ふれあい講座「古文書解読②」

12月14日㈯午後1時30分～3時。福島テルサ3階。県史学会会長の村川友彦（むらかわともひこ）さんを講師に迎え、福島藩主板倉家に関連する文書解読に挑む中級講座です。定員30人（先着順）。申し込みは11月14日㈭午前9時30分から電話で。※申し込み時に氏名・電話番号をお伝え下さい。申込・問／文化課☎525－3785

各種就職支援のお知らせ

◉**パソコン上級資格取得講座**

■**開催日**／11月21日～12月19日の毎週木・土曜日と12月18日㈬（11月28日㈭と12月14日㈯を除く）※時間はお問い合わせください。
■**定員**／30人（電話により選考）
■**対象**／市内に住所を有し現在求職中で、ハローワークなどに求職者登録をしている方
■**受講料**／9,200円（資料代、受験料）※駐車場料金自己負担
■**申し込み方法**／11月5～19日に電話で
■**ところ・申込・問**／自立学習センター聖和（森合字丹波谷地28－1）☎024－597－7738（午前10時～午後5時）

◉**職場見学・体験講習　参加者募集** 無料

求職者の方が就職するための"一歩"を応援します。
※小売業・飲食業をはじめさまざまな業種があります。
■**期間**／3～5日間
■**体験可能事業所**／市内の事業所約100社
■**申込・問**／福島商工会議所☎536－5511

福島市就職支援相談窓口 要申し込み

求職者の方を対象に、キャリアコンサルタントが就職活動に関する相談を行います。
■**開所日**／月～土曜日　午前10時～午後7時
■**休所日**／日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
■**ところ**／コラッセふくしま2階
■**申込・問**／☎525－3585

募集

福島地方土地開発公社の保有地を一般競争入札で売却します

所在地	地目・面積	最低売却価格
松川町沼袋字北原45－23 〃　　45－27	宅地・雑種地 773.00㎡	6,980,000円 ※雑種地（のり面）220㎡を含む

応募要項の配布／12月6日㈮まで
受付期間／11月27日～12月10日
入札書開札／平成26年1月9日㈭
応募要項の請求・問／福島地方土地開発公社（企業立地課内）☎525―3723

市営住宅入居者募集

①抽選団地
次回抽選団地／北沢又団地ほか
申込受付期間／11月1～15日
抽選会／11月21日㈭
入居開始／12月9日㈪

②随時申し込み団地
募集団地／野田町（中堅所得者向け特別市営住宅）ほか
問／建築住宅課☎525―3757

平成26年度競争入札参加資格審査追加申請を受け付けます

受付期間／11月1日～12月2日（土・日曜、祝日を除く）午前9時～午後4時
申請方法／予約（予約票はファクスで）の上、申請書類を管理課に持参で
資格有効期間／平成26年4月1日～平成27年3月31日
業種／建設工事、業務委託、物品調達
申請書類／申請書、商業登記簿謄（抄）本、印鑑証明書、納税証明書、各種許可・登録証明書、財務諸表、業務経歴書など
予約票・申請の手引き・申請書類／市ホームページ（「事業者の皆様へ」→「入札関連情報」）か管理課で配布
申請・問／管理課☎525―3705

暮らし

家計調査にご協力ください

家計収支の実態を明らかにし、社会・経済諸施策の基礎資料を作成するための調査です。調査員が伺いましたらご協力をお願いします。
問／県統計課☎521―7145
市総務課☎525―3771

福島から全国スポーツ大会へ（8月分）

全国大会に出場する合計121人のスポーツ選手へ激励金を贈呈しました。
全国大会へ出場する選手に激励金をお贈りします。
詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページ（「市民の皆様へ」→「スポーツ」→「奨励金・表彰」内）をご覧ください。
問／保健体育課☎525―3786

被災者生活再建支援制度（期間延長）のお知らせ

次のとおり支援金を支給しています。
●対象世帯…市による被害判定が次の❶～❸のいずれかに該当する世帯
❶住宅が全壊した世帯
❷住宅が半壊し、やむを得ず解体した世帯
❸大規模補修しなければ居住困難（大規模半壊）の世帯
※アパートや貸家の場合、入居世帯が対象になります。
●支給額…次の合計額が支給されます。
(1)基礎支援金…住宅の被害程度に応じて
❶❷の世帯：100万円、❸の世帯：50万円
(2)加算支援金…住宅の再建方法に応じて
新たに建設購入：200万円、補修：100万円
賃借（公営住宅以外）：50万円
※単身世帯は、支援金が4分の3の額
●申請できる期間…(1)・(2)それぞれ次の期間
(1)基礎支援金：**平成27年4月10日まで**
※（12カ月延長になりました）
(2)加算支援金：平成30年4月10日まで
問／地域福祉課　☎525－3747

市見舞金支給・東日本大震災義援金配分申請

手続きが済んでいない方はお早めに

市見舞金支給・東日本大震災義援金配分申請が済んでいない方は、手続きをお願いします。
対象／平成23年3月11日にお住まいだった市内の住家（アパート・借家も含む）が半壊以上の被害に遭われ、市による被害認定を受けた方
持参するもの／り災証明書・申請者（世帯主）の認印・申請者の金融機関の通帳など
※被害家屋の調査受け付けは終了しました。
問／地域福祉課☎525―3747

11月4日（月・振り替え休日）に収集にあたっている地区の可燃ごみ、資源物・プラスチック製容器包装は収集します。
問／清掃管理課☎525－3744

安全・安心講座（全4回） 無料

生活する中で、放射線に関して不安に感じていることなどを分かりやすく説明する講座です。お気軽にご参加ください。

●**第3回テーマ**／❶食と免疫の重要性について
❷ベラルーシの食について
とき／11月21日㈭午後2時～
ところ／保健福祉センター5階
講師／❶㈶ルイ・パストゥール医学研究センター基礎研究部インターフェロン・生体防御研究室 室長　宇野（うの）　賀津子（かづこ）さん
❷福島市消費者ベラルーシ視察団

●**第4回テーマ**／福島市の農産物の安全安心について
とき／12月3日㈫午後2時～
ところ／保健福祉センター4階
講師／新ふくしま農業協同組合　担当職員、農政課職員

各回 共通
定員／100人
申し込み方法／11月1日㈮から電話で
申込・問／消費生活センター　☎525－3774

放射線と市民の健康講座 無料

福島の放射線の現状と健康について学びます。

❶**テーマ**／「放射線災害がもたらしたもの～福島の今に立って～」
講　師／わたり病院　医師　齋籐　紀（おさむ）さん
日　時／11月30日㈯ 午後2時15分～3時45分
会　場／北信支所2階　会議室

❷**テーマ**／「福島で健康に生きる～健康をつくる毎日の食事、生活習慣～」
講　師／わたり病院　管理栄養士　関場（せきば）　治美（はるみ）さん
日　時／12月10日㈫ 午前10時～11時30分
会　場／保健福祉センター4階　第一保健指導室

●**申込・問／放射線健康管理室 ☎525－7681**
※託児を希望する方は申し込み時にご相談ください。

▲健康講座の様子

2014年版 県民手帳を販売しています

福島県民手帳を1冊500円で販売しています。ご希望の方は、市役所売店、総務課または各支所でお求めください。
問／総務課☎525－3771

ごみ収集車の火災防止にご協力ください

❶スプレー缶やカセットボンベは使い切り、必ず屋外で穴を開けて不燃ごみへ（スプレー缶などに穴を開けるガス抜きプライヤーや、残ったガスなどを安全に排出できるガス抜きキャップを使用してください）。
❷石油ストーブやファンヒーターは、必ず灯油を抜き乾電池を外して不燃ごみへ。
❸ラジカセやリモコンなどは必ず乾電池を外し不燃ごみへ。
※長さ60cm以上、重さ10kg以上のごみは粗大ごみに出してください。
問／清掃管理課☎525－3744

11月9～15日 秋の全国火災予防運動

全国統一防火標語『消すまでは　心の警報　ONのまま』。
これから暖房器具などを使う機会が多く、空気も乾燥し、火災の発生しやすい時季を迎えます。日頃から火災予防に心掛け、火の取り扱いには十分注意しましょう。

全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。火災から大切な命を守るため、未設置の方は早急に設置しましょう。
既に設置している方は、電池切れなどを防止するため取扱説明書を確認し定期的な点検や手入れを行ってください。

問／消防本部予防課☎534－9103

税

家屋を取り壊した場合は忘れずに届け出を

固定資産税は、毎年1月1日現在に所有する土地や家屋、償却資産に課税されます。家屋（物置なども含む）を取り壊した場合は、必ず届け出てください。
登記している家屋を取り壊した場合は、滅失登記をする必要があります。福島地方法務局に申請してください。
届出先・問／資産税課☎525－3716　福島地方法務局☎534－2045

年金を受給されている皆様へ
扶養親族等申告書の提出を忘れずに

10月下旬から年末にかけて、対象の方へ年金の支払元より扶養親族等申告書が送付されます。期限までに忘れずに提出してください。

扶養親族等申告書に記載の内容は、所得税額や市・県民税額を計算するための資料になります。提出を忘れたり、扶養親族などを正しく記載しないと正確な税額計算ができなくなりますのでご注意ください。

■対象

65歳未満／年金額が108万円以上の方

65歳以上／年金額が158万円以上の方

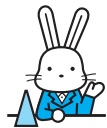
問／**扶養親族等申告書について**：ねんきんダイヤル☎0570－05－1165　東北福島年金事務所☎535－0141

※基礎年金番号が分かるものをご用意ください。

※日本年金機構以外の年金支払元より送付された扶養親族等申告書の内容などは、各支払元にお問い合わせください。

市・県民税について：市民税課☎525－3792

福祉

ほっとひといき 介護のつどい（第5回） 無料

11月26日(火)午後1時30分～3時。保健福祉センター3階。

「介護生活をふりかえる～高齢になること・認知症の対応～」をテーマに介護応援講話と座談会を行います。講師はりんごの里指定居宅介護支援事業所ケアマネジャーの柿沼（かきぬま）充（みつる）さん。定員30人（先着順）。

申込・問／長寿福祉課☎525－7658

ふくしま障害者就職面接会

12月5日(木)午後1時30分～4時。コラッセふくしま4階。

対象は就職を希望する障がいのある方。参加事業所は20社予定。

問／ハローワーク福島☎534－4121　商業労政課☎525－3720

第6回いきいき介護予防大会 無料
介護予防大作戦！～ロコモティブシンドロームを予防しよう～

12月6日(金)午後1時30分～4時。福島テルサ。要介護状態になる原因の一つ「ロコモティブシンドローム」予防を目的に❶❷を開催。

❶講演「ロコモティブシンドロームを予防するには？」講師は快フィットネス研究所所長　吉井（よしい）雅彦（まさひこ）さん。

❷健康運動サポーターの活動紹介と簡単体操

どなたでも参加できます。定員350人（先着順）。

申込・問／長寿福祉課☎525－7658

第39回市福祉作品展

12月7～9日午前10時～午後6時（9日(月)は正午まで）。アオウゼ。障がいのある方や児童生徒、高齢者の方々の絵画・書（習字）・手工芸などの作品を展示。

問／障がい福祉課☎525－3748

第25回障がい者週間記念事業「ふれあいのつどい」

12月7日(土)午前10時～午後3時30分。アオウゼ。障がい者施設や団体などの授産品展示販売、手話や点字などの福祉ボランティア体験、相談コーナー、障がい者団体やボランティア団体などによる歌やダンス（午後1時15分～3時30分）。

問／障がい福祉課☎525－3748

市政ラジオ番組

局・番組	曜日	時間
ラジオ福島（1458KHz）「市民ニュース」	土曜日 第1日曜日	午前8時55分～9時 午前9時10分～15分
ふくしまFM（81.8MHz）「福島市政インフォメーション」	金曜日	午前8時35分～55分の間に1分間
FMポコ（76.2MHz）「マイシティふくしま」	月～金曜日	午前7時 7 分～14分 午後5時30分～35分（再）
NHK第1（1323KHz）	随時放送	

ありがとうございます

【スポーツ振興基金】
市パークゴルフ協会様　35,000円

【社会福祉基金寄付】
キヨ子様　2,000円

【交通遺児激励金寄付】
丹治恭子様　10,935円

今月は、国民健康保険税５期を納める月です　納期限／12月２日(月)　問／納税課☎525－3717

11月の各種相談 無料

相談内容	相談日時	会場	予約・問い合わせ
法律（弁護士） 要予約	１・８・15・22日午後１時30分～４時	市民相談室（市役所１階生活課隣）	市民相談室☎535－2121・2122 予約受け付け／毎週月～金曜日 午前９時30分～正午、午後１～４時
市政・一般（生活課相談員）	月～金曜日 午前９時30分～正午、午後１～４時		
行政（行政相談委員）	７・21日午前10時～正午、午後１～３時		問／福島行政評価事務所☎534－1101
登記（司法書士） 土地家屋調査（土地家屋調査士）	６・20日午前10時～正午、午後１～３時		問／福島県司法書士会福島支部☎529－7331
行政（行政相談委員、来所・電話・ファクスで）	14・28日 午前10時～午後３時	男女共同参画センター	相談電話・FAX／521－8331 問／福島行政評価事務所☎534－1101
消費生活（生活課相談員）	月～金曜日午前９時～午後４時	市消費生活センター	相談・問／市消費生活センター☎522－5999
多重債務110番（生活課相談員）	月～金曜日 午前９時～午後４時	市消費生活センター	相談・問／市消費生活センター☎522－7867
多重債務法律相談 要予約	12月８日午後１～４時	市消費生活センター	予約・問／市消費生活センター☎522－7867
年金・労働（社会保険労務士）	27日午後１～５時	県社会保険労務士会	予約・問／県社会保険労務士会☎535－4430
女性の人権ホットライン強化週間（電話相談） （夫、パートナーからの暴力、ストーカー、セクシャルハラスメント、職場でのいじめなど）	18～24日午前８時30分～午後７時 ※土・日曜日は午前10時～午後５時	―	相談・問／福島地方法務局人権擁護課 ☎0570－070－810
配偶者などからの暴力・夫婦間の問題など（女性相談員）	月～金曜日 午前９時～正午、午後１～４時	児童福祉課	問／児童福祉課☎525－3780
育児不安・児童虐待・家庭内での悩みなど(家庭児童相談員)	月～金曜日 午前９時～正午、午後１～４時	児童福祉課	問／児童福祉課☎525－3780
青少年や保護者の悩み・困りごと（電話相談）	月・金・土・日曜日午後２～８時	青少年センター	相談・問／青少年センター☎531－6332
法的トラブルの相談 （借金・離婚・相続など）	月～土曜日　午前９時～午後９時 （土曜日は午後５時まで）	―	相談・問／法テラス福島コールセンター ☎0570－078374
交通事故	月～金曜日 午前９時～正午、午後１～４時	県政相談コーナー	問／県政相談コーナー☎521－4281
結婚相談	第２・第４日曜日午前10時～午後３時	シルバー人材センター結婚相談所	問／シルバー人材センター☎531－7800

震災関連相談 無料

相談窓口・相談内容	相談日時	予約・問い合わせ・会場
◎自主的避難等損害賠償請求相談窓口 <東京電力㈱相談専用ダイヤル>	年中無休午前９時～午後９時	☎0120－993－724
<市の窓口>(電話相談) 損害賠償の仕組み、手続き、請求書類などの入手方法など	月～金曜日 午前９時～午後５時	☎535－1294
◎原発事故損害賠償関係 <原子力損害賠償支援機構> （個別相談会） 要予約	水・土曜日（６日、23日除く） 午前10時～午後６時	予約専用フリーダイヤル ☎0120－330－540 コラッセふくしま５階
<震災・原発無料電話相談>	毎週月～金曜日午後２～４時	問／県弁護士会☎534－1211
<原発事故被害者救済支援センター＞ （受付窓口）	月～金曜日 午前10時～午後３時	問／県弁護士会 ☎533－7770
<原子力損害賠償紛争解決センター＞ ■電話相談	月～金曜日 午前10時～午後５時	フリーダイヤル ☎0120－377－155
■窓口相談	月～金曜日 受付：午前９時～午後５時	市民会館503号室
◎ローン返済など <個人版私的整理ガイドライン運営委員> （電話相談）	月～金曜日 午前９時～午後５時	フリーダイヤル ☎0120－380－883
◎法テラス震災関連無料法律相談 二重ローン、原発被害の賠償請求、震災を原因とした法的問題など	月～土曜日 午前９時～午後９時 （土曜日は午後５時まで）	フリーダイヤル ☎0120－078－309
◎中小企業者などの事業再開・再生の支援 <県産業復興相談センター＞	月～金曜日 午前８時30分～午後５時15分	☎573－2561 FAX573－2566
<東日本大震災事業者再生支援機構>	月～金曜日 午前９時～午後６時	同機構　東京本部業務部 ☎03－6268－0180 FAX03－3218－3718

市政テレビ番組

※各放送局にて、再放送しています。

■テレビ市政だより

FCT 11月２日(土) 午前９時25分～
TUF 11月２日(土) 午前９時25分～
KFB 11月３日(祝) 午前11時45分～
FTV 11月３日(祝) 午後１時55分～

■希望ある復興へ　～福島市の取り組み～

FCT 11月23日(祝) 午後３時55分～
KFB 11月24日(日) 午前11時45分～
FTV 11月24日(日) 午後１時55分～
TUF 11月24日(日) 午後４時54分～

※各放送局の事情により、時間は変更になる場合があります。

子育て＊健康

子育て

すこやか親子セミナー 無料

申込・問／健康推進課 ☎525－7671

◆❶❷共通
ところ／保健福祉センター
時間／午前10時～11時30分（受け付けは午前9時30分～）
定員／50人。託児あり（要予約）
申込／電話で（先着順）

❶11月5日(火)
講話／「子どものホームケア～小児科医からのメッセージ～」
講師／県立医科大学医学部小児科学講座　准教授　橋本浩一さん

❷11月26日(火)
講話／「子どもの育ち方・育て方～子どもからお母さんへのメッセージ～」
講師／こじか子どもの家発達支援センター　佐々木景さん

すまいる あっぷ 福島 無料

申込・問／児童福祉課 ☎525－3767

11月9日(土)午後2時～3時30分
ところ／十六沼体育館
対象／3歳～小学4年生のお子さんと保護者（要申込）
内容／親子で楽しめる運動遊びです
講師／眞砂野裕さん
申込／電話で
※動きやすい服装で上靴と飲み物を持参。

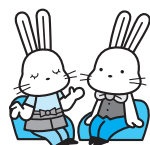
ファミリーサポート事業説明会

問／ファミリーサポートセンター ☎526－0612

◆11月14日(木)❶❷共通
ところ／保健福祉センター
託児あり（要予約）。入会時、要写真（スナップ可）。
❶午前10～11時　子育ての援助を受けたい方と行いたい方の募集説明会
❷午前11時～正午　病児・病後児預かり事業の登録説明会

児童虐待防止推進講演会 無料

申込・問／児童福祉課 ☎525－3780

11月17日(日)午前9時50分～正午（受け付けは午前9時30分～）
ところ／こむこむ1階
内容／「虐待という《選択》～親子関係を追いつめる圧力～」
講師／大正大学人間学部臨床心理学科教授　玉井邦夫さん
定員／280人
申込／電話で

こんにちは赤ちゃん訪問のお知らせ

申込・問／健康推進課 ☎525－7674

生後4カ月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を、市が委嘱した「こんにちは赤ちゃん応援隊」や、保健師、助産師が訪問します。子育ての悩みを聞いたり、子育て情報を提供していますので、お気軽にご相談ください。

▲「こんにちは赤ちゃん応援隊」が伺います

健康

高齢者インフルエンザ予防接種を助成

問／健康推進課 ☎525－7671

11月1日～12月28日（助成期間）
対象／市内に住民登録をしている❶❷いずれかの条件を満たす方
❶65歳以上の方
❷60～64歳で、心臓・じん臓・

乳幼児健康診査 無料

問／健康推進課☎525-7671

●4カ月・1歳6カ月児　会場／保健福祉センター
受付／【4カ月】13:00～13:30【1歳6カ月】13:00～13:20

	11月	主な対象児（生年月日）	12月	主な対象児（生年月日）
4カ月		平成25年		平成25年
	6日(水)	6/16～ 6/23	4日(水)	7/17～ 7/24
	15日(金)	6/24～ 6/30	13日(金)	7/25～ 8/ 1
	20日(水)	7/ 1～ 7/ 8	18日(水)	8/ 2～ 8/ 8
	26日(火)	7/ 9～ 7/16		
1歳6カ月		平成24年		平成24年
	11日(月)	4/16～ 4/21	3日(火)	5/23～ 5/29
	12日(火)	4/22～ 4/25	6日(金)	5/30～ 6/ 7
	21日(木)	4/26～ 5/ 1	12日(木)	6/ 8～ 6/13
	22日(金)	5/ 2～ 5/ 8	19日(木)	6/14～ 6/19
	27日(水)	5/ 9～ 5/16	24日(火)	6/20～ 6/24
	29日(金)	5/17～ 5/22		

持参するもの／
① 母子健康手帳
② 記入した診査票
③ おむつ2～3組
④ バスタオル
⑤ 歯ブラシ（1歳6カ月児のみ）
◎4カ月児健康診査を医療機関などで受診した方はご連絡ください。

●10カ月児
個別健診で実施しています。「すこやか手帳」をご覧になり、医療機関に予約の上受診してください。

●3歳6カ月児
集団健診で実施しています。3歳5カ月ごろ個別に通知します。

保健福祉センター…森合町10－1（福島中央郵便局西側）※市内循環バスももりん1・2コース保健福祉センター前下車

保健福祉センター休館のお知らせ

11月17日(日)は福島市長選挙の投票所となるため、休館します。
なお、夜間急病診療所と休日救急歯科診療所は通常通り診療します。
※16日(土)の健康増進室の利用は午前9時から午後4時までとなります。
■問／健康推進課　☎525－7670

子育て相談

◎子育ての悩み、育児サークルの紹介、育児全般の相談など（子育て支援コーディネーター） 無料
毎週月～金曜日（祝日を除く）
午前8時30分～正午、午後1～5時
ところ・問／児童福祉課　☎525－3767

東日本大震災で被災し、福島市に避難している乳幼児は、福島市で実施する乳幼児健診を受けることができます。事前にお申し込みください。　申込・問／健康推進課　☎525－7671

呼吸器の機能、または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいにより障害者手帳1級の方
自己負担／生活保護世帯の方は無料（証明書を医療機関窓口に提示）。その他の方は1200円（市民税非課税世帯の方も含む）。
※対象者以外の方の助成などはありません。

親子でいきいき健康講座　無料

申込・問／健康推進課　☎525－7674

11月12日㈫午前10時～11時30分（受け付けは午前9時45分～）
ところ／保健福祉センター4階
対象／子育て中の方、その他どなたでも
講話／「子どもの健康と食生活」
講師／栄養士　佐藤正子さん
申込／11月8日㈮までに電話または、市ホームページ（「総合トップ」→「子育て」→「相談・サポート」）で

いのちをはぐくむ講座　無料

申込・問／健康推進課　☎525－7674

11月20日㈬午後7時～8時30分（受け付けは午後6時45分～）
ところ／アオウゼ　大活動室
対象／どなたでも
講話／「妊娠・出産・女性の身体～福島で健やかに産み育てるために～」
講師／県立医科大学性差医療センター　医師　小宮ひろみさん
申込／11月15日㈮までに電話または、市ホームページ（「総合トップ」→「子育て」→「相談・サポート」）で

市健康セミナー　無料

問／健康推進課　☎525－7680

12月14日㈯午後2時～3時30分
ところ／保健福祉センター5階
対象／市民ならどなたでも
講話／「知ろう！防ごう!!糖尿病」
講師／うめつLSクリニック院長　梅津啓孝さん

これならできる運動講座　無料

申込・問／健康推進課　☎525－7680

水曜午後コース、木曜午前コース
ところ／保健福祉センター5階
対象／64歳までの市民
内容／各コース月2回で受講は各4回まで。ストレッチや筋力トレーニングなどを体験。
※詳しくはお問い合わせください。

健康保険証をお忘れなく!!

夜間急病診療所 ☎525－7672

診療日/毎日
診療科/内科・外科・小児科
診療時間/午後7時～翌朝8時
※小児科は午後11時まで
受付時間は午後6時30分～翌朝7時30分
★院内感染防止のため、最小限の付き添いにご協力ください。
場所／保健福祉センター1階

休日救急歯科診療所 ☎525－7673

診療日／日曜・祝日
診療時間／午前9時～正午 午後1～5時
受付時間は午前9時～11時30分 午後1時～4時30分

緊急休日診療当番医表 Roster List of Weekend and Holiday Emergency Doctors

診療時間／午前9時～午後5時
問／保健福祉センター　☎525－7670

月日	内科 Physicians		小児科 Pediatricians	外科・整形外科 Surgeons/Orthopedic Surgeons
11月3日 第1日曜	のだまち胃と腸のクリニック 野田町563－7872	あらいクリニック 荒井593－1020	ささやこどもクリニック 笹谷559－0715	池田胃腸科外科医院 笹谷559－1717
11月4日 振替休日	荒井胃腸科内科 泉558－2577	わたなベクリニック 成川593－3172	石山こどもクリニック 渡利523－0288	さとう日出夫整形外科 岡部533－1433
11月10日 第2日曜	にいつま内科・循環器科クリニック 鎌田552－2844	吉田内科クリニック 万世町536－5678	すえなが内科小児科医院 笹谷558－1211	野田循環器・消化器内科外科クリニック 北矢野目559－1133
11月17日 第3日曜	ふれあいクリニックさくらみず 笹谷559－2664	むらおか内科・耳鼻科・整形外科クリニック 松川町天王原567－2244	渡辺小児科 八島町535－5115	むらおか内科・耳鼻科・整形外科クリニック 松川町天王原567－2244
11月23日 勤労感謝の日	本田内科医院 飯坂町平野542－0666	おぐらじクリニック内科小児科消化器科 小倉寺523－4155	竹内こどもクリニック 北中央533－4150	横田泌尿器科 野田町533－9388
11月24日 第4日曜	八子医院 桜木町534－4850	岩谷医院 太田町528－7770	島田小児科医院 丸子553－2238	八子医院 桜木町534－4850
12月1日 第1日曜	森合くにい内科 森合555－1881	きくち医院 太平寺546－2222	都小児科医院 東中央535－2660	小山整形外科 八島町535－2266

月日	産婦人科 Obstetricians and Gynecologists	眼科 Eye Specialists	耳鼻咽喉科 Ear,Nose and Throat Specialists
11月3日 第1日曜	笠間医院 野田町534－1216	南中央眼科クリニック 南中央536－3421	くさの耳鼻咽喉科クリニック 天神町531－9333
11月10日 第2日曜	二瓶産婦人科医院 瀬上町554－2323	桜水さかい眼科 笹谷558－7555	まるベりー耳鼻科 太平寺529－6550
11月17日 第3日曜	新妻産婦人科 陣場町533－1103	近藤眼科 太田町531－3113	むらおか内科・耳鼻科・整形外科クリニック 松川町天王原567－2244
11月24日 第4日曜	西口クリニック婦人科 三河南町525－6388	あんざいクリニック耳鼻科・眼科 御山町531－3387	あんざいクリニック耳鼻科・眼科 御山町531－3387
12月1日 第1日曜	本田クリニック産科婦人科 大森545－3500	土屋眼科医院 北五老内町534－0151	村上耳鼻咽喉科医院 松木町534－3387

皮膚科 Dermatologists
- 11月3日 第1日曜　伊藤皮フ科クリニック（伊達市）伊達市岡前 551－1121
- 11月17日 第3日曜　根本皮膚科 南沢又 558－9880
- 12月1日 第1日曜　みね皮膚科クリニック 鎌田 554－4112

※当番医が変更になる場合もありますのでご注意ください。
市医師会のホームページアドレス　http://f−ishikai.jp/

◎皮膚科の当番医は隔週となります。

福島県内の病院・診療所・歯科診療所・薬局を調べる時は、
ふくしま医療情報ネット　URL http://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspxが便利です。

ふくしま市政だより769号
平成25年11月1日発行

11月 ふくしま ももりんカレンダー

今月のイベントやお知らせをカレンダーにまとめました。
問い合わせ先や詳しいことは、本編のページで確認してね！

カレンダー内の記号について
⑩などは掲載ページ
（市民相談マーク）…市民相談　（本マーク）…本の読み聞かせ
（哺乳瓶マーク）…乳幼児健康診査　（注射マーク）…予防接種関係
休…子ども用屋内施設休館日

※市政・一般、消費生活、夫婦間の問題など、育児不安・児童虐待などに関する相談はP17を、子育ての悩みなどに関する相談はP18をご覧ください。

マーチング・フェスタ2013 無料

11月17日㈰　午後1時～（開場午後0時30分）
市内マーチングバンドの合同演奏会。参加団体による大迫力の演奏とパフォーマンスをお楽しみください。
●ところ／国体記念体育館
●出演団体／吉井田小学校、野田小学校、ＳＰＭＢフレンズ、福島サウンド・ドリーム
●問／文化課　☎525―3785

日	月	火	水	木	金	土
					1 金 法　律⑰	2 土 市民無料相談会／10月㉑ （本）⑪ 秋の「茶会」（～3）⑪ 小鳥の森開園30周年記念イベント／10月⑩ 名工展（～3）／10月⑬
3 日 文化の日 休 おもちゃ広場　（本）⑪ 県県北高等学校演劇連盟コンクール（～4）⑩ 秋のむこむこまつり⑩ 中田大輔トランポリンショーと体験教室⑩ 中心市街地活性化イベント（下段） 全市一斉清掃日／10月⑲	4 月 振替休日 休日ごみ収集⑮ 休 おもちゃ広場 （本）⑪ ミニコンサート／10月⑭	5 火 すこやか親子セミナー⑱	6 水 登　記⑰ 4カ月⑱ 市学校総合文化祭（～13）／10月⑬	7 木 休 さんどパーク 行　政⑰ （本）⑪	8 金 法　律⑰ 助成金講座⑫	9 土 調　停／10月㉑ （本）⑪ 市民のくらし展（～10）⑨ ふくしま環境フェスタ（～10）⑨ すまいる あっぷ 福島⑱ 放射線と市民の健康講座／10月⑮
10 日 休 おもちゃ広場 結　婚⑰ （本）⑪ ファミリー映画会⑪ スクラップブッキング講座⑪ 救命講習⑫	11 月 1歳6カ月⑱	12 火 1歳6カ月⑱ 市青少年健全育成推進大会⑩ 書道なんでも無料相談所（～13）⑩	13 水 チャーチル会秋の例会展（～18）⑩	14 木 行　政⑰ ファミリーサポート事業説明会⑱	15 金 法　律⑰ 4カ月⑱ お仕事あとのプラネタリウム⑪	16 土 （本）⑪ ミニコンサート⑪
17 日 休 おもちゃ広場　（本）⑪ 福島市長選挙投票日⑧ ミニコンサート⑪ 秋の収穫祭とふくしまのかいわい横町⑪ 救命講習⑫ 児童虐待防止推進講演会⑱ マーチングフェスタ（上段）	18 月 女性の人権（～24）⑰	19 火 休 さんどパーク	20 水 登　記⑰ 4カ月⑱ ふくしま絵の会展（～25）⑩	21 木 行　政⑰ 1歳6カ月⑱ （本）⑪	22 金 法　律⑰ 1歳6カ月⑱ ままカフェ＠ふくしま／10月㉓	23 土 勤労感謝の日 休 おもちゃ広場 （本）⑪ 実践広報術⑬
24 日 休 おもちゃ広場 結　婚⑰ 蓬莱名画シアター⑪ アオウゼミュージアム⑪ 救命講習⑫	25 月 都市計画の公聴会⑫	26 火 4カ月⑱ 書道なんでも無料相談所（～27）⑩ ほっとひといき介護のつどい⑯ すこやか親子セミナー⑱	27 水 年金・労働⑰ 1歳6カ月⑱	28 木 行　政⑰	29 金 1歳6カ月⑱ 市民文化祭（～12／1）⑩	30 土 男女共生講座⑬ 放射線と市民の健康講座⑮

中心市街地活性化イベント「福島城下うまいもの市・ふくしまフレンドパーク」「ふくしま復興商店街朝市拡大版!!」

11月3日㈷　午前10時～午後3時（「ふくしま復興商店街朝市拡大版!!」は午後4時まで）
●ところ／街なか広場　●問／都市計画課　☎525―3761
【福島城下うまいもの市】福島城下名物「あぶくま鍋」の紹介と販売（一杯100円）
【ふくしまフレンドパーク】子どもから大人まで手軽に楽しめるスポーツアトラクション（参加費100円）
【ふくしま復興商店街朝市拡大版!!】
キッチンカーによる飲食販売、商店街福袋販売（1袋500円）、Wi-Fiを活用したクイズラリー、ラジオ放送局による公開生放送（正午～午後1時）

今年も「あぶくま鍋」、販売します！

表紙写真の説明
10月6日に、「宮畑遺跡史跡公園じょーもぴあ宮畑」の部分開放を記念して「じょーもぴあ宮畑まつり」を開催。さまざまなイベントや遺跡の案内が行われ、訪れた人たちが縄文時代の魅力を感じることができる1日となりました。

再生紙使用

・さんどパーク　市民会館1階（第1ホール）
・おもちゃ広場　保健福祉センター6階

市章…「フ」の字を9字、「マ」の字を4字組み合わせて「フクシマ」を表し、四方に大きく発展することを表現しています。

編集発行　福島市政策推進部広報広聴課
〒960-8601　福島市五老内町3-1　☎024（535）1111（代）